

いわで 議会だより

2022.06

64

作品名：根来寺とアジサイ

製作者：崎山里美 様

表紙写真イラスト
募集中!



▲詳しくはこちら



Contents

- 2 第1回定例会議決結果
- 3 一般質問
- 10 ロシアによるウクライナ侵攻に
抗議する決議を採択しました
- 11 表紙写真・イラスト募集
- 12 連載：キラリVoice
6月議会の開催予定日

令和4年第1回定例会議決結果

◆ 全会一致の議案等

案 件 名	結 果
専決処分の承認を求めることについて（令和3年度岩出市一般会計補正予算第6号）	承認
専決処分の承認を求めることについて（令和3年度岩出市一般会計補正予算第7号）	承認
職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	可決
岩出市民プール設置及び管理条例の全部改正について	可決
岩出市農林業施設等の利用及び管理に関する条例の一部改正について	可決
岩出市公営住宅管理条例の一部改正について	可決
岩出市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	可決
損害賠償の額を定めることについて（市道で発生した事故の損害賠償）	可決
令和3年度岩出市一般会計補正予算（第8号）	可決
令和3年度岩出市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決
令和3年度岩出市介護保険特別会計補正予算（第4号）	可決
令和3年度岩出市水道事業会計補正予算（第3号）	可決
令和3年度岩出市下水道事業会計補正予算（第3号）	可決
市道路線の認定について	認定
岩出市民プールの指定管理者の指定について	可決
令和4年度岩出市介護保険特別会計予算	可決
令和4年度岩出市墓園事業特別会計予算	可決
令和4年度岩出市下水道事業会計予算	可決
岩出市教育委員会委員の任命について（橋本 正二郎氏）	同意
ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議について	可決

◆ 賛否が分かれた議案等

案 件 名	結 果	○ / 賛成 × / 反対 - / 賛否に加わっていない「欠」 欠席 ※ 議長は通常採決に加わらないため「/」としています。													
		公 明 党 議 員 団			日本共産 党議員団		創生 岩 出		郁青青 ク ラ ブ			ネ ッ ト 岩 出			
		奥 田 富 代 子	大 上 正 春	玉 田 隆 紀	市 来 利 恵	増 田 浩 二	福 山 晴 美	梅 田 哲 也	尾 和 正 之	山 本 重 信	三 栖 慎 太 郎	井 神 慶 久	田 中 宏 幸	福 岡 進 二	吉 本 勸 曜
岩出市国民健康保険税条例の一部改正について	可決	○	○	○	欠	×	/	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度岩出市一般会計予算	可決	○	○	○	欠	×	/	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度岩出市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	欠	×	/	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度岩出市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	欠	×	/	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度岩出市水道事業会計予算	可決	○	○	○	欠	×	/	○	○	○	○	○	○	○	○

※案件名は、正式議案名ではありません。

予算審査特別委員会の設置

令和4年度岩出市一般会計予算を審査するため、3月15日、16日に開催し、慎重審査しました。審査の結果、可決すべきものと決定し、3月22日の本会議で報告いたしました。

● 予算審査特別委員会委員（令和4年3月9日選任）

・委員長 福岡進二 ・副委員長 梅田哲也
委 員 田中宏幸 奥田富代子 尾和正之 大上正春 市来利恵

一般質問

6名の議員が市政を問う

※ 質問者本人が質問及び答弁の要点をまとめ、提出のあったものを各議員の責任のもとに掲載しました。
 ※ 内容等については、質問者にお問い合わせください。

令和4年第1回定例会（3月議会）

ふく おか しん じ 議員 4ページ
福 岡 進 二

- ◎新型コロナウイルス関連について
- ◎PCR検査について
- ◎避難行動要支援者について

おお うえ まさ はる 議員 5ページ
大 上 正 春

- ◎学校における防災教育について
- ◎マイナポイント事業について

おく だ と よ こ 議員 6ページ
奥 田 富 代 子

- ◎带状疱疹ワクチンについて
- ◎子宮頸がんワクチン（HPVワクチン）の積極的勧奨の再開について
- ◎「和歌山県国際人育成プロジェクト」に係る本市での取組について

お わ まさ ゆき 議員 7ページ
尾 和 正 之

- ◎危険な盛土、切土について
- ◎ヤングケアラー・ダブルケアについて

ます だ こう じ 議員 8ページ
増 田 浩 二

- ◎脱炭素社会への取組について
- ◎自主防災組織との協力について
- ◎岩出市誌発行について

た なか ひろ ゆき 議員 9ページ
田 中 宏 幸

- ◎新設道路の金屋荊本線について
- ◎災害時の対応について

一般質問項目の事前公表 一般質問の質問者・項目は、事前にウェブサイトで公表しています。



質 問

① 当市のワクチン接種の状況は。

② 10代の接種率は。

③ 小中学校における基本的感染防止対策は。

④ ひとり一台パソコン導入に伴う自宅学習における課題は。



ふくおか しんじ 議員
福岡 進二 (ネット岩出)

② 12歳以上19歳以下のワクチン接種状況

接種回数	人数	接種率
1回目	3,100人	69.4%
2回目	3,042人	68.1%
3回目	18人※	1.5%※

(3月7日現在)

11歳以下については、開始直後につき未集計
※ 3回目接種は18歳及び19歳が対象

① 市のワクチン接種状況

接種回数	人数	接種率
1回目	40,201人	83.3%
2回目	39,929人	82.7%
3回目	11,261人	23.3%

(3月7日現在)

答 弁 生活福祉部長

答 弁 教育長

③ 各家庭で毎朝の検温と、健康観察票の記入後の登校、校内に入る前のサーモグラフィによる検温の実施、小まめな手洗いの励行。

また、給食については、配膳者を最低限にし、食事中は黙食、残食は給食センターで回収。

飛沫感染防止のため、児童生徒の机にパーティションの設置等を実施。

④ 全ての家庭がインターネットに接続できる環境にないため、その対応として、Wi-Fiルーターの貸し出しを行う予定。

また、小学校低学年では、児童一人でオンライン接続が難しいとの意見がある。

質 問

① PCR検査を実施するに至った経緯と検査方法は。

② 市民の反応は、どのように把握しているのか。

③ 検査実施状況は。

PCR検査について



PCR検査会場

答 弁 総務部長

検査を受けることにより、感染拡大の未然防止に加え、検査費用負担の軽減に役立っているものと考えている。

再 質 問

検査の効果、成果をどのようにに捉えているのか。

答 弁 総務部長

検査方法は、ドライブスルー方式で、唾液の採取を行い、外部機関に検査を委託。

② 学校等を通じ、無料でPCR検査を受けられた上、陰性が確認でき、不安が解消したとの意見をいただいている。

③ 2月3日から随時実施し、3月17日までに8回、延べ408人の検査を実施。

答 弁 総務部長

① 感染者の増加に伴い、市独自の対策として、市内の保育所や幼稚園、小中学校等で陽性者が出た場合、希望する園児、児童生徒及び職員に対し、無料で実施。

コロナ禍における 学校運営は



おおうえ まさはる
大上 正春 議員
(公明党議員団)

学校における 子供の安全確保

質問

①岩出市学校防災マニュアルに沿った教員への研修方法は。

②マニュアルに沿った防災訓練の実施状況は。

③マニュアルに沿った防災教育の現状は。

答 弁 教育長

①県教育委員会が実施する研修会に、各校一名の管理職などが参加している。各校が危機管理マニュアルを作成し、教育計画に掲載し、避難訓練を実施している。



②小学校では、火災、地震及び不審者侵入の3種類の避難訓練を実施しており、加えて、岩出小学校は、洪水被害が想定されるので校舎の3階から屋上に避難する訓練も実施している。

毎年11月5日の津波の日、全小中学校で大地震を想定し避難訓練を実施、終了後防災無線を使用して、教育委員会に訓練状況を報告させている。

③那賀消防組合の協力を得て、様々な体験活動を通して防災教育を実施している。また、平成20年度から中学生を対象に防災ジュニアリーダー養成講座を実施し、通算で48名が普通救命講習修了証を取得しており、地域防災訓練で講師として参加している。

再質問

防災ジュニアリーダー養成講座を修了した生徒が、地域防災訓練でどのような役割をしているのか。

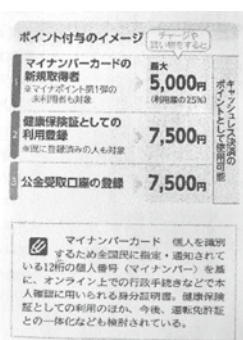
答 弁 教育長

過去に、新聞紙で作成する簡易スリッパの作成方法を参加者に教える活動をしていただいている。今後、防災の教育、訓練についての重要性を認識させていく。

マイナポイント申し込みのサポートを

質問

①マイナポイント事業の目的と仕組みは。
②ポイント付与方法と利用方法は。
③希望する市民への支援体制は。
④未成年者の申請は。



答 弁 総務部長

①マイナンバーカードの普及促進と、消費喚起や生活の質の向上につなげるために、1人当たり最大2万円分のポイントを付与する国の事業。

②マイナンバーカード新規取得者に最大5,000円、健康保険証として利用登録、公金受取口座の登録それぞれ7,500円分のポイントが、キャッシュレス決済サービスのポイントとして付与され、幅広いサービスや商品購入に使用できる。

③南庁舎東側駐車場内に、仮設庁舎を設置し、マイナンバーカード交付からポイント申し込み等の支援を行う。

④法定代理人が行うことができる。

15歳以上は、本人が手続きを行えるが、やむを得ない場合は、原則として本人同席のもと、法定代理人が手続きを行うことができる。

带状疱疹 予防接種に助成を



おくだ 富代子 議員
(公明党議員団)



带状疱疹の発症率は50歳以上で増加し、80歳までに約3人に1人がかかると思われている。ワクチンを接種することで、発症しても軽症で済み、後遺症の予防につながるということである。

質問

①ワクチンの効果をどのように考えるか。
②ワクチンの周知と接種の推進は。
③接種費用を助成している自治体もある。本市でも助成する考えは。

答 弁 生活福祉部長

①効果として、ウイルスに対する免疫力を高め、病気の発症や重症化を抑えることができると思われる。

②国の審議会で、定期接種化の議論中であり、現在は任意接種となっている。市では、周知や接種の推進は行っていない。
③希望する方が、各自で受ける任意接種となっているので、市から費用を助成する考えはない。

子宮頸がんワクチン 積極的勧奨の再開

WHOは、最新の解析結果と、科学的根拠に基づき、子宮頸がんワクチンの安全性と有効性を確認しており、厚生労働省も積極的勧奨の再開を承認した。

質問

①市における子宮頸がん罹患者の過去5年間の推移は。
②定期接種の対象期間内に、必要な情報を得られ

ず、接種の機会を失った方たちへの配慮は。
③児童生徒を対象としたがん教育や、講演会を行う考えは。

答 弁 生活福祉部長

①過去5年間の推移

年	人数
2012	15
2013	14
2014	10
2015	34
2016	14

※ 2015年は紀の川市との2市合計

②接種の機会を失った方は、平成9年4月2日生まれから、平成18年4月1日生まれの女子である。本年5月初旬に、個別通知による接種勧奨を行う予定。

③市では、小学2年生、4年生、6年生を対象に、命を大切にする授業を実施している。また、6年生は、子宮頸がんワクチンの定期接種の対象年齢でもあり、自分の命を大切にすると、自分を守るという授業の目的から考えても、今後必要と思うので、検討する。

国際人育成プロジェクト に係る市の取組

実践的な英語力の向上を図る目的で、中学3年生全員を対象に、英語検定を取り入れている。

質問

①英語検定3級の受験者数と合格率は。
②コミュニケーション力の向上はどうか。

答 弁 教育長

①令和3年度の実績で、278人が受験し、合格率は40.3%。
②授業内での言語活動は増加してきている。



外国語指導助手(ALT)による授業

危機管理と生活福祉の大切さ

自然災害と法令基準を大幅に超えた違法な「盛土」

質問

危険な盛土について。

①県が指定した土砂災害警戒区域の88箇所内、岩出市に該当する流域箇所は。

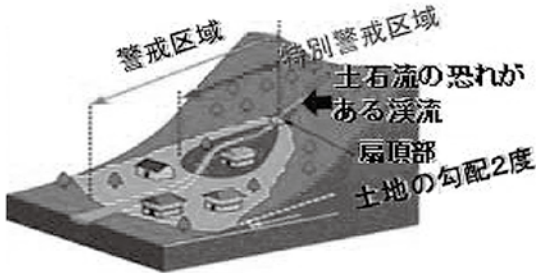
②県が最優先すべき現地箇所76箇所で岩出市に該当する箇所は。

③根来地区内の菩提川^{ぼだいがわ}に関して。

④大雨時には、土石流が発生する可能性があるが、



おの まさゆき 議員
(都青クラブ)



イメージ図：土石流

対策はどうか。

⑤周知の埋蔵文化財包蔵地との関係は。

答弁 事業部長

①岩出市に該当する箇所は、84箇所。

②該当箇所はなし。また、盛土総点検の結果、対策を行うべき箇所はなし。

③菩提川は河川法上の河川ではなく、岩出市法定

外公物管理条例に基づき、岩出市が財産管理。

④上流での新たな林地開発がなく、現在のところ菩提川に設置している砂

防施設で問題がない。

答弁 教育長

⑤土砂災害等が発生し、復旧作業等行つ場合、事業者や関係機関と埋蔵文化財の取扱いについて協議を行い、文化財保護法に基づき手続が必要。

再質問

市内の宅地造成工事規制区域の有無と、今後の法改正について、市としてどう捉えているのか。

答弁 事業部長

規制はなし。今後、危険な盛土等を全国一律の基準で包括的に規制する



宅地造成等規制法の一部を改正する法律に基づく法整備の動向を注視。

きめ細やかな支援と組織の柔軟性

質問

ヤングケアラー・ダブルケアについて。

①市の実態把握は、できているのか。

②今後の課題と対策について、市の見解は。

答弁 生活福祉部長

①令和2・3年度ともに要保護児童対策地域協議会のケースで、ヤングケアラーと思われる子供の

ケースはありません。

ダブルケアについて市では、直接そういった調査は実施していません。

ダブルケアについての相談は、令和2年度なし。

②18歳未満の子供への負担が過大であり、子供が負担を1人で抱え込んでしまっていることが問題。

ダブルケアは、一般的に女性の負担が大きく、育児と介護の負担が集中するなど、多くの課題があると認識している。

再質問

①ダブルケアについて、全国的に相談窓口が1つになっている動きから本市も育児、介護の一体化の窓口が必要と思うが。

②ヤングケアラー・ダブルケアの問題を市民にどのように周知するか。

答弁 生活福祉部長

①専門の窓口設置等は考えていない。今後研究。

②身近な大人や学校、市への相談につながるよう、広報や窓口へのパンフレット設置等周知していく。



増田 浩二 議員
(日本共産党議員団)

岩出市誌発行を

岩出町誌発行から 約半世紀が経過

昭和51年に岩出町誌が発行されています。

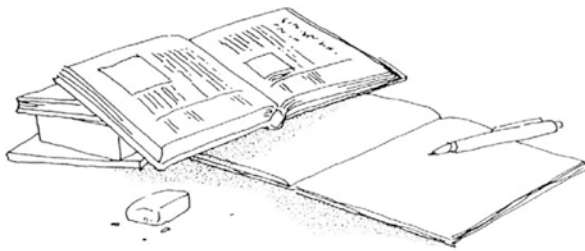
昭和36年から取り組み、十数年の空白期間を経て完成に至りました。教育長の榎本勝太郎氏の後書きでの思いは、胸に迫るものがあります。

質問

①岩出市の歩み、記録として岩出市誌の発行は。
②教育委員会としての今後の取り組みと考えは。

答 井 市長

①岩出市では、機会あるごとに記念誌を発行することにも平成18年には、記念誌岩出50年の思い出を発行している。地域の



歴史や継承が難しくなっており、今後検討していきます。

答 井 教育長

②編さんに必要な調査や収集、編さん委員会設置等、慎重な進め方が必要。市政施行何周年など市民記念事業発行が通例です。

脱炭素社会へ 岩出市の取組を

質問

①日本も火力発電からの転換、CO2削減目標の世界水準への引上げが求められています。岩出市として脱炭素社会への認識は。

②EV車等の購入予定の対応は。

③道の駅などに充電スタンド設置の見解は。

答 井 市長

①省エネ性能の高い設備や機器の導入、市民への環境出前講座の開催などに取り組んでいる。二〇五〇年までに二酸化炭素を実質ゼロにする、ゼロカーボンシティ宣言につ



いては、県や近隣市町村を参考に調査研究を行っていきます。

答 井 総務部長

②EV車は、車両価格が高額であることや充電施設が普及していないなど、課題があるため導入していません。第4次岩出市

自主防災組織へ 備品の整備を

質問

自主防災組織が安全に消火栓を使用するために接続用スタンドパイプ、丁字型開閉器の整備が求められます。自前で設置されてきた組織もありますが、市全体の整備の必要性和対応面は。

答 井 総務部長

地上からの深さが30cm以上の消火栓は把握をしています。随時修理等の対応をしています。スタンドパイプを、市全体で整備する予定はありません。丁字型開閉器は、お渡ししています。



たなか ひろあき 議員
(ネット岩出)

安心して住みよい 街づくり

新設道路の金屋荊本線 について

質問

①新設道路を計画した理由は。
②進捗状況と今後の計画は。

③金屋の県道との接続について。

④新設道路から各地域への道路整備計画は。

答 弁 市長

①新設道路による土地の有効活用、選択肢と、沿線地域の活性化。また、防災を視野に入れた災害時の安全・安心と緊急時の緊急車両通行の確保。

日常生活の利便性向上や小中学校への安全な通学路の確保。将来を見据えた道路整備が必要であると考えました。

答 弁 事業部長

②金屋交差点から泉佐野岩出線までの詳細設計が完了。区間延長約50%の用地取得が完了。用地取得している区間の道路改良工事に着手。

本年度は工事了了区間

再 質問

新設交差点に信号の設置は。



新設道路金屋地区交差点

から先行して供用開始するとともに、荊本地区の用地取得に着手し、継続して道路改良工事を実施。③新設道路は県道に取り付け、丁字交差点を設置する計画。

質問

災害時の対応について

答 弁 事業部長

警察と協議により県道に交差する交差点と、市道荊本西野1号線との交差点3か所へ設置予定。

①自主防災組織の活動内容と組織数は。

②災害発生時の自主防災組織の行動は。また、災害時の行動マニュアルの作成は。

③災害廃棄物の置き場所(仮置き場)の確保は。

答 弁 総務部長

①②現在65団体。災害発生時に逃げ遅れる人を出さない地域の実情に合わせた地域防災訓練を実施していきます。

各自自主防災組織で防災活動に必要な行動マニュアルを策定している。

避難所の開設について、自主防災組織などを対象に訓練の実施を検討していきます。

答 弁 生活福祉部長

③今年2月に災害廃棄物処理計画を策定していま

すが、災害の種類や規模、地域により、一時的に集積場所の確保を行い、仮置場を迅速に設置できるよう候補地の確保に取り組みます。



再 質問

組織の活性化、新規結成に向けた今後の対応は。

答 弁 総務部長

自主防災組織の活動に係る補助金制度を設けているほか、防災講座や訓練指導を実施しており、引き続き活動の活性化、結成促進に向け周知啓発を実施していきます。

ロシアによるウクライナ侵攻に抗議の意を表するため、令和4年3月22日開催の本会議において、「ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議」を全会一致で可決しました。



ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議（全文）

令和4年2月24日、ロシアはウクライナへの軍事侵攻を行った。

このことは、国際社会ひいては我が国の平和と秩序、安全を脅かし、明らかに国連憲章に違反する行為であり、断じて容認できない。

よって、岩出市議会は、ロシア軍による攻撃やウクライナの主権侵害に抗議するとともに、世界の恒久平和の実現に向け、ロシア軍を即時に完全かつ無条件で撤退させるよう、国際法に基づく誠意を持った対応を強く求める。

また、政府においては、邦人の確実な保護や我が国への影響対策について万全を尽くしていただきたい。

以上、決議する。

令和4年3月22日

岩出市議会

※決議とは、議会の意思を対外的に表明するために行うものです。

表紙写真・イラスト募集

～たくさんのご応募をお待ちしています～



緑花センター
チョークアート作品



そうへいちゃん
フェルト作品



ねごろ元気の森
でのお写真



緑花センター
でのお写真

応募条件	・応募者は市内在住者又は市内に勤務・通学されている方に限ります。 ・カラー、A4 縦。岩出市内で応募者自身が撮影または描いた未発表のオリジナル作品。人物が特定できる場合はご本人の了承を得てください。 ・作品の著作権は岩出市議会に帰属するものとします。 ・作品は返還しません。採用された方にはご連絡いたします。(粗品進呈)
受付期日	・随時受付します。(最新号に採用されるとは限りませんのでご了承ください。) 締切りの目安 3月号 12月20日、6月号 3月20日 9月号 6月20日、12月号 9月20日
募集内容	・岩出の魅力をアピールできるような写真、イラスト等の作品。
選考	・岩出市議会広報常任委員会が選考します。
紙面への掲載	・岩出市議会広報常任委員会で作品のトリミング等を行う場合があります。
応募方法	・撮影者、製作者の住所、氏名、電話番号、作品名(タイトル)、撮影場所、撮影年月日をご記入のうえ応募ください。(応募に係る費用は、応募者の負担となります。)

詳しい内容は、議会ウェブサイトの募集要領をご覧ください



募集要領

● お問い合わせ ご応募は ●

岩出市議会広報常任委員会（岩出市議会事務局）

〒649-6292 岩出市西野 209 番地 電話：0736-61-6947（直通） E mail:gikai@city.iwade.lg.jp

キラリ Voice

大阪府との行き来がしやすくなりました。
私たちのまち、岩出市には根来寺や緑花センターなどがあり、桜の花が咲くころには、きれいな景色を見ることが出来ます。だから、もっと他府県の人たちも楽しめるような施設ができ、たくさんの方が岩出市のよさを知ってくれたらうれしいです。



山崎小学校 6年 亀田 十織子さん

平成29年3月18日に、京奈和自動車道根来インターチェンジが開通しました。だから、京奈和道を利用して、奈良県や

れます。僕も元気な声で「おはようございます。」と返します。きれいな花と地域の方の優しい声で僕は、いつも、とてもうれしい気持ちになります。元気に学校へ向かう力がわいてきます。毎日どこかで必ず僕たちを見守ってくれる人たちがいる岩出市。みんなの心が明るくなるよう花のお世話をしてくれている人がいる岩出市。僕は、そんな美しい岩出市が大好きです。



岩出小学校 6年 榎本 光時さん

朝、登校中に道に目を向けると、たくさんの方が咲いています。その花に毎朝水やりをしている地域の方が「おはようございます。」と、笑顔と優しい声であいさつをしてく

★ 令和4年第2回定例会（6月）の本会議開催予定日は、次のとおりです。
傍聴される方は、手指消毒やマスク着用等の基本的な感染症対策にご協力をお願いします。

- 第2回定例会（6月議会）日程
午前9時30分から
- | | |
|----------|-----------|
| 6月 7日（火） | 行政報告・議案説明 |
| 13日（月） | 質疑・委員会付託 |
| 21日（火） | 討論・採決 |
| 23日（木） | 一般質問 |
| 24日（金） | 一般質問 |

岩出市議会ウェブサイト

<http://www.city.iwade.lg.jp/gikai/>

※携帯電話・スマートフォンなどのバーコードリーダーで読み取ると、議会ウェブサイトへアクセスできます。



QRコード

岩出市議会広報常任委員会

「手に取って 読みたくなる議会だより」を目標に紙面づくりに取り組んでいます

委員長 田中宏幸 副委員長 市來利恵 委員 梅田哲也 奥田富代子 尾和正之 福岡進二